

(臨床研究に関するお知らせ)  
和歌山県立医科大学附属病院 中央放射線部で  
造影剤を用いた肝臓のMRI撮影を受けたことがある患者さんへ

和歌山県立医科大学附属病院中央放射線部では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。

また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

## 1. 研究課題名

EOBダイナミック検査における息止め不良患者用プロトコルの評価

## 2. 研究責任者

和歌山県立医科大学 中央放射線部 副主査 高野裕豊

## 3. 研究の目的

自由呼吸下ダイナミック検査(GRASP-VIBE)は息止めを行う必要がなく、息止めを行うことが不得意な患者さんでも良質な画像を撮影することができます。この息止めを行う必要がない GRASP-VIBE で撮影されている患者さんの画像を以前より撮影されている息止めが必要な検査の画像を比較し、良質な画像が撮影できているかを調べます。

## 4. 研究の概要

### (1) 対象となる患者さん

2020年10月15日から2021年11月10日の期間中に、造影剤を用いた肝臓のMRI撮影を受けられた方です。

### (2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは画像に関する情報のみです。

### (3) 方法

対象となる患者さんの撮影した画像に放射線科医師が決められた項目ごとに点数を付けます。前回の異なる撮影法で行った画像との点数を比較します。

## 5. 個人情報の取扱い

患者さんを特定できる個人情報は利用しません。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表させて頂きますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

## 6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

## 7. 問い合わせ先 (研究の担当者)

和歌山県立医科大学附属病院 中央放射線部 高野 裕豊 (たかの ゆうと)

和歌山県和歌山市紀三井寺 811-1 TEL : 073-447-2300 (内線 2240) FAX : 073-441-0512